

# しみずの教育 ちょっといい話

【平成29年9月号】

清水小学校

校長 山下 勇

## 力作ぞろいの「夏休み作品展」

子ども一人一人が課題をもって過ごした夏休み。この期間には、1学期の学びの復習のプリントや課題をもって取り組む自学、夏休みの思い出を綴る「絵日記」、歯磨きカレンダーの取組、そして、作品づくりの取組がありました。工作（木工、紙粘土）や自由研究、手芸、習字、絵画など、丁寧に作られたものや分かりやすくまとめたもの、アイデアあふれるものなど、バラエティーに富んだ作品の数々。一つ一つの作品から、子どもたちが一生懸命に取り組んだ様子が浮かんできます。また、保護者の皆様のサポートも大きな力となったのだと思います。年々、作品の質が高まっています。友達や他の作品を観て、「作ってみたい」「やってみたい」「作ってみよう」という思いや意欲が、好循環となっているように思います。

今回は冬休み。どんな作品が展示されるのか楽しみです。



## PTA の環境整備・・・ワインロードの草取り

8月27日（日）に、PTA 生活環境委員会主催の「ワインロードの草取り」が行われました。保護者や子ども、教職員51名の参加をいただき、草取りを行いました。1学期中に学年毎に草取りをしましたが、天候が悪かったために十分に整備することができませんでした。そのため、雑草だらけの状態の花壇をきれいにするにはとても時間がかかりました。皆様に協力いただき、とてもきれいな花壇になりました。これから1か月間、きれいな花壇を観ながら子どもたちは気持ちよく登下校することができます。



## 教育委員さんの学校訪問

8月29日（火）、教育委員さんの学校訪問が行われました。授業参観を通して、全校の子どもたちの学習の様子を見ていただきました。その後、校長と教頭から今年度の学校経営の概要や1学期の教育活動の成果や課題、課題解決の具体的な手立て、1学期の学校評価（児童アンケート、教職員の自己評価）、学力等について説明し、本校の状況を理解していただきました。また、意見交流では、〇子どもたちの学びの姿勢が身に付いている 〇先生方が分

かる、楽しい授業づくりに努めている ○先生方の板書がきれいで、子どもたちのノートがきれいである ○教室や廊下等がきれいである ◇3、5年生の学級編成について ◇先生による授業づくりの違いについてなど、感想や意見をいただきました。

これからも、子どもたちのために、「チーム清水小」で授業づくりや子どもたちへの指導・支援の在り方、よりよい教育環境づくりに努めていきます。

## 1年生「ファームスクール」体験学習



毎年、清水町地域農業再生協議会の職員の方々のご指導・ご協力のもと、1年生は「ファームスクール」を体験させていただいています。春に、「とうきび」と「じゃがいも」の種まき・種芋植えをし、秋に収穫を体験しています。8月31日（木）に1年生70名で、「とうきび」と「じゃがいも」をたくさん収穫しました。大きくなった「とうきび」をもぎって両手に抱える子どもたち。

土の中から「じゃがいも」を宝探しのように懸命に掘り出す子どもたちは、体験活動を楽しんでいました。一つの種からたくさんの恵みを得ることやそれを普段食べていることを実感することができました。子どもたちは農業体験や学校農園での栽培、アサガオの世話等を通して、「命」や「食」について学んでいます。



### 御影小学校

## 夏休み作品展

昨年度同様、今年の夏休み明けの作品展には力作がそろいました。御影の子どもたちの頑張りが伝わってきました。

保育所の子どもたちも作品を見に来ました。また、都合をつけて見に来て下さった保護者の皆さんにも大変感謝です。



## 収穫祭

3年生の子どもたちが、先生方を招待！！いもだんごとかぼちゃの蒸しパンを作ったそうです。おいしく頂くことができました。

作業中をのぞいてみると真剣そのもので、初めて使うピーラーにも進んで挑戦していました。



(教頭 川崎 広輝)

## 清水中学校

### 避難訓練「もしもの時に備えて」

9月1日(金)、防災の日、北海道シェイクアウトに合わせて、避難訓練を行いました。

今回は、いつもの訓練とは違い、授業中ではなく休み時間に地震が発生したという想定。もちろん抜き打ち訓練です。授業者の先生がそばにいない状況で、生徒たちがどんな行動を取るかというのも、大きな観点でした。

地震発生放送が入ったとき、教室にいた生徒は、きちんと机の下に逃げ込めたようですが、体育館にいた生徒はどういう行動を取るべきなのか？

放送がよく聞こえない場所があるということもわかりました。

さらに地震の後、理科室で火災が発生した想定も加えました。校内に散らばっている生徒たちは、それぞれどこから逃げるべきなのか？(消防署にご協力いただき、理科室から煙も出していただきましたが、放送を聞いて適切な避難行動を取った生徒たちは、理科室に近づかないので気付かなかったようです)

それでも、避難指示から3分かからずに、生徒たちは(先生たちも)無事避難場所に集合し、人数の確認を終えました。



9月11日(月)、今度は、非常用救助袋での避難訓練を職員中心で行いました。階段を降りて逃げるのが困難な場合、東・西の校舎3階にそれぞれ一基ずつ設置されている非常用救助袋の使用を業者立会いのもと行いました。まず始めに職員が実際に体験し、その後、放課後活動で3階にいた生徒数名にも実際にやってもらいました。



今後も、ワンパターンの地震・火災の訓練ばかりでなく、様々な状況を想定した訓練を実施したいと考えています。

(教頭 伊澤 理紀)

## 新人戦で活躍しました

8月26～27日（土～日）、3年生が引退して初めての中体連大会、西部方面秋季中体連大会が行われました。夏季大会で3年生から部活動を引継ぎ、1・2年生が初めて自分たちの力で望んだ大会となります。この1ヶ月間に練習してきた成果を各チームが発揮し、各会場で熱戦が繰り広げられました。



### 【卓球部】

御影中学校を会場に熱戦が繰り広げられました。男女とも新キャプテンが個人戦優勝を果たしました。予選リーグを経て決勝トーナメント、決勝戦では男子が同校対決、女子は清水中との決勝となりました。試合の終わった選手全員が熱い視線と応援を送る中、選手は自分自身に楯を飛ばしながら優勝を手に入れました。1年生も大健闘し、この半年間での成長を大きく感じる大会となりました。団体戦は男子のみでしたが、清水中が棄権となったため交流試合となりました。ここでも1年生の活躍があって勝利することができました。



### 【バドミントン部】

バドミントンは芽室総合体育館で行われました。団体戦、個人戦の結果、個人戦女子ダブルスで2年生ペアが準優勝となりました。男子部員が一人となってしまう、団体戦も組めずにやや寂しい新人戦となりましたが、強豪揃いの西部方面でそれぞれ活躍することができました。

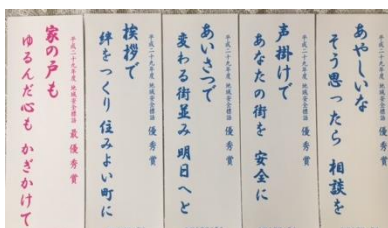
### 【サッカー部】

清水中との合同チームで1年生女子2人が活躍しています。新得町を会場に2日間にわたって行われました。本校生徒が得点を上げて新チームで1勝を上げることができ、今後が楽しみになってきました。

### 【陸上部】

全道新人陸上の予選大会となったこの大会では、成長著しい1年生が活躍。走り幅跳びで2人が4位と7位に入賞しました。今年中にどこまで記録を伸ばせるかとても楽しみです。

## 地域安全標語で入賞しました



御影地域の防犯のために安全標語を考えて応募しました。地域のみなさんの審査の結果10名が入賞しました。短冊を作っていただき、賞状と楯をいただきました。9月1日（金）に校長室で表彰式を行いました。最優秀賞作品は「家の戸も ゆるんだ心も かざかけて」を作った2年生Kさん。優秀賞には3年生2人と1年生2人が、佳作には2年生3人、1年生2人が入賞しました。これらの作品はこの後、新得警察署管内の防犯標語に応募され、再び審査されることになっています。次は、どの作品が選ばれるか、とても楽しみです。



（教頭 宗形 真恵）

## 本校に新しいALTが着任しました！よろしくお願いします

7月に、本校ALTとして5年間勤務したフィリップ・エジケ先生とお別れをしましたが、その後任としてペルティエ・ペイジさんが着任しました。ペイジさんの出身はアメリカ合衆国ニューヨーク州、今回が初めての来日です。趣味は読書、ハリーポッターシリーズや川端康成の「雪国」（英語題「Snow Country」）など、様々な分野を幅広く読まれているようです。



8月10日（木）には、本校の開放講座「くらしステップアップスクール」として開催した、理科担当の久保先生の「色の科学講座カラフルスライムを作ろう」に、清水町の子どもたちと一緒に参加しました。スライムは、1970年代に日本でも大ブームが起きましたが、もともとはアメリカ発祥、ペイジさんも子どもの頃よく遊んだとのこと、子どもたちとの交流と共に、童心に返って懐かしいスライムの感触を楽しんでいました。

とても朗らかな女性です。日本語も勉強中ですので、町で見かけたら声をかけてください。

## 2年次でインターンシップを実施！ありがとうございました

9月6日（水）～8日（金）、インターンシップを実施しました。昨年は残念ながら、台風被害のため一部の生徒はできませんでしたが、今年度は無事実施することができて一安心です。

本校のインターンシップは、1年次の科目「産業社会と人間」などの学習の成果を踏まえ、3日間の就業体験学習を通して、自己を見つめ、自分自身の職業適性を知るとともに、望ましい職業観・勤労観や生き方を考えさせることを目的とし、本校のキャリア教育の中核の一つです。

小学校や中学校でも職場見学などが行われていますが、高校生は将来をより現実視しながら体験するので、たとえ以前と同じ事業所に行ったとしても、見方や考え方、得るものは異なります。

2年次の全生徒が、清水町や新得町、芽室町、帯広市などの合計72の事業所、そのうち清水町内では18の事業所にお世話になりました。インターンシップを通して、受け入れていただいた事業所の方々から仕事を含めた人生を学び、この後、生徒がどのような成長を見せるか、とても楽しみにしています。関係の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

<清水町内の協力事業所（50音順）>

旭山学園、韋駄天、いたばしデンタルクリニック、帯広日産自動車（株）清水店、紺野建設株式会社、清水小学校、清水消防署、清水赤十字病院、清水第一保育所、清水第二保育所、清水町図書館、清水町農業協同組合、清水町役場、清水町教育委員会、清水幼稚園、せせらぎ荘、北海道マツダ 清水店、御影保育所、有限会社 秋島建設

## <生徒の体験学習の様子>

【せせらぎ荘でおばあちゃんとボール投げ】



【清水町図書館で展示コーナー作成実習】



【秋島建設で組立て作業体験】



## 清水幼稚園

園長 福原幸江

### 年長が考えた園庭サーキットに取り組んでいます！

健康な心と体の育成に向け本園では、サーキット遊びを行っています。園庭で行うサーキットは、例年年長さんのアイデアを取り入れ、先生たちが用意してきました。今年は、新たな教育で大切にしている協同性、言葉による伝え合いなどを重視し、年長さんによる丁寧な話し合いや準備、小さいお友達へのデモンストレーションなどに時間を確保し取り組みました。

年長さんは、小さいお友達とペアになり、とても丁寧にゆっくり教えてあげたり、待っていてくれるなど張り切ってやってくれます。その姿は、とても頼もしく幼稚園のリーダーとして大きく成長していることをうれしく思います。

園庭では、年齢に合わせた動物の目印に向け、今日もみんなで一生懸命に頑張っていて挑戦しています。



### 枝豆の収穫したよ！！

年少組が春に植えた大豆の種が大きく成長し、枝豆として食せるほどになりました。そこで、8月24日（木）に年少児全員で収穫することになりました。茎をもって引っ張るのですが、深く根を張った枝豆はなかなか抜けません。“ウントコショ ドッコイショ”と、みんなで励ましあいながらそれぞれ一所懸命に頑張りました。やっと抜けた枝豆は、葉っぱを取ってお家に持って帰りました。きっと夜はお父さんのビールのおつまみになったでしょうか。子どもたちがとった葉っぱは、ウサギの“みもとよつば”の餌としてあげてくれました。豆類の葉っぱが好きらしく喜んで食べています。



## 第一保育所

### 楽しい水あそび～！！

今年も気温が上がった日には、水あそびを楽しみました。朝、保育士が水あそびの用意をしている姿を見つけると「今日、水あそびするの？」と嬉しそうな表情で聞く子どもたち。外に出て早速、じょうろに水をたくさん入れて流したり、小さいクラスのお友だちは、ビニールプールに入って水に浸かったり、Tシャツがずぶ濡れになるほど楽しみ、とても気持ち良さそうでした。



年長児は、新しくなったプールへ行きました！！プールに入ると、外の暑さを忘れるほど、水の心地よさをたくさん味わい、たくさん遊ぶことができました

(保育士 高木 奈保)

### 待っていた動物園

8月23日(水) 3・4・5歳児でおびひろ動物園に行ってきました。行きのバスの中では動物にちなんだクイズをしたり、友だち同士での会話を楽しんでいる間に到着！あらかじめ、どんな動物を見に行くか話し合っていたクラスもあり、自分たちが決めた所を見て歩きました。おいしいお弁当を食べたあとは、メリーゴーランドや豆汽車など乗り物にのってきました。

ずっと動物園に行きたかった子どもたち。天候にも恵まれ、大満喫した一日となりました。また一つ思い出が増えましたね。



(保育士 森山 浩詩)

## 第二保育所

### プロレスラーがやってきた！！

8月22日(火)、第二保育所にプロレスラーがやってきました。最初、緊張気味で固まっていた子どもたちでしたが次第に笑顔が見られるようになってきました。「うわぁ～大きい！！」「力強そうだね！！」と興味津々な子どもたち。インタビューでは、「どんなジュースが好きですか？」「好きな歌はなんですか？」「好きな虫はなんですか？」など盛り沢山の



質問をしていました。子どもたちの質問に丁寧に答えてくれ、子どもたちも身近に感じたようでした。プロレスラーVS 子どもたちとの相撲では、果敢に相撲を挑み、プロレスラーを倒すことが出来ると「やった～、勝てた！！」と大喜びしていた子どもたちです。短時間でしたが、なかなか触れ合うことの出来ないプロレスラーと楽しいひと時を過ごせて満足したようでした。  
(保育士 小林 可奈恵)

## バス遠足楽しかったよ！！

先日、3・4・5歳児でバスに乗り帯広動物園まで遠足に行きました。当日の天気は晴天！秋晴れの中、元気に出発しました。

バスの中では、みんなで手遊びや動物クイズを楽しみました。あっという間に到着し、年齢ごとに動物を見て回りました。3歳児の1番人気は「トラ」でした。檻の中をグルグルと回っていたので、近くで見たくてもなかなか行けず・・・寄ったり、逃げたり・・・それもまた楽しそう。4歳児は「サル」です。特に赤ちゃんザルはとても可愛く釘付けでした。5歳児は動物の特徴を観察したり、クイズに答えたりしながら楽しみ、「ゴマフアザラシ」の前では2頭並んでひょっこり顔を出し、静止している所を見る事ができ、喜ぶ子どもたちでした。その後は、美味しいお弁当を食べ、遊具に乗って、帰りはぐっすり夢の中・・・。楽しい楽しい1日でした。

(保育士 林 田 寿 美 恵)



### 御影保育所

## 暑かったバス遠足！

8月23日（水）、子どもたちが楽しみにしていたバス遠足でした。3～5歳のお友だちがバスに乗って動物園へ行ってきました。天気が気になりましたが、この日はとても暑く汗をかきながらの遠足でした。バスの中では、〇×クイズをして盛り上がり、「どうぶつえんへいこう」の歌をみんなで大合唱したりと、動物園に期待を膨らませていました。

動物園に着き、あざらしの食事の様子を見たり、リスざるの赤ちゃんを見たりとたくさんの動物を見ることができ、子どもたちは大喜び。そんな中、ライオンを見に行った時のことです。檻の近くでしゃがんでいたライオンのヤマトくん。子どもたちが寄っていくともものすごい勢いで立ち上がり走ってきました。その様子を見た子どもたちはびっくりし「キャー」と言いながら逃げていきました。怖がっていた子もいましたが、大きくてカッコいいライオンに大興奮でした。

たくさん歩き、たくさん汗をかいた子どもたちでしたが、暑さに負けず動物園を楽しんでいました。帰りのバスの中では、疲れてぐっすり眠る子やまだまだ元気に動物の話をしたりする子もいました。思い出がまた一つ増えたバス遠足となりました。





## もも組さん

一番小さいクラスのもも組さん。4月当初は慣れない環境に不安を感じ泣く子もいました。ですが、今ではお友だち同士で追いかけてっこをして遊んだり、名前を呼ぶと元気な声で「はい！」と返事ができるようになったりと毎日元気に過ごしています。保育所生活を送っていくうちに、「自分で！」と挑戦する姿が見えてきました。散歩に出かける時には自分で靴を履こうとしたり、手を洗い終わった後にはタオルを洗濯ばさみで挟もうとしたりと、何でも自分で頑張っています。



これから自分でできることが増えてきます。自分でやってみてできた時に「やった！」「嬉しい！」と思えるようにこれからも寄り添いながらできることが増えるように見守っていきたいと思います。

(保育士 福原千里)

### 教育委員会

## 絵本カフェ「岸田典大 絵本パフォーマンス」にお越しください

「絵本パフォーマーの岸田典大さん」の清水町での初めてのライブが開催されます。

岸田典大さんは千歳市に在住する（おそらく）日本で唯一人の絵本パフォーマーです。

それぞれの絵本のイメージに合わせたオリジナルの音楽をバックに岸田典大さんが楽しく読み聞かせを行います。

音楽に合わせてページをめくるドラマチックな展開は大人でも楽しめる読み聞かせです。

言葉に高・低、強・弱がつけられ新たな絵本の世界をぜひご覧ください。



- と き 10月7日(土) 10:45~11:45
- ところ 清水町文化センター 2階 会議室
- 主催 清水町教育委員会(図書館)・清水町幼保・小連携協議会



## みず教育の四季

家庭・学校・地域が連携して町民総ぐるみで「12の窓」から感性あふれ、表情豊かな子を育てる

**秋～心を染める色の中で 感性みずみずしく**

家庭・学校・地域  
今月の取組  
学校は、朝の読書で  
心を落ち着かせ  
家庭は、夕べの読書で  
心の安定を！